

部 外 秘

田村吉之助



# 防空監視隊指導參考

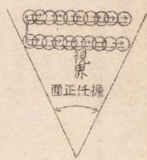
群 馬 縣

08506  
457

## 〇二 肉眼ニ依ル監視法

### 1. 肉眼ニ依ル監視法

- 1. 漫然全城ヲ監視スルコトナク左圖ノ要領ニ依リ視界ヲ繼續的ニ移動シ監視スルヲ要ス  
左ヨリ右ニ移動スル場合ノ例ナルモ右ヨリ左へ上ヨリ下へ或ハ下ヨリ上へ移動シテ監視スルモ可ナリ
- 2. 注意スベキ視界ハ約十度ヲ理想トスルモ實際問題トシテハ一回ノ注視ヲ以テ二十度乃至三十度ノ範圍ヲ注視スルヲ可トセン
- 3. 一視界ノ注視時間ハ概ネ二秒トス(視界ヲ緩除ニ連續的ニ移動スルハ所要ノ注視時間ヲ得ラレザルヲ以テ不可ナリ)
- 4. 肉眼監視ノ場合ノ姿勢ハ箱足ヲ開キ(約十種)自然ニ直立スル



視界ノ姿勢ヲ可トス

### 5. 肉眼監視ハ吸氣シタル後呼吸ヲ止メ眼ヲ大キク開ク如クシテ注視スルヲ可トス

### 三、眼鏡ニ依ル監視法

#### 1. 監視法ハ肉眼監視ノ要領ニ準ズ

- 2. 眼鏡ハ視界狭小ニシテ最初ノ航空機發見ニハ有利ナラザルモ發見後機種ヲ識別シ若クハ監視ヲ持續スル爲ニハ有利ナルヲ以テ一般ニ發見後之ヲ使用スル如クスベシ
- 3. 三人哨等ニシテ其ノ一名ヲシテ比較的地域狭小ナル重要方向ノ監視ノミニ任ゼシムル場合ニ於テハ最初ヨリ眼鏡ヲ使用セシムルヲ可トスルコトアリ但シ眼鏡ハ見落ス公算大ナルヲ以テ此ノ場合ニ於テモ他ノ立哨自ヲシテ該眼鏡區域ヲ肉眼ヲ以テ重複監視セシムルヲ要ス

### 四、肉耳ヲ以テスル監視法

- 1. 時々耳ヲ澄マシ近傍ヨリ發スル他音ヲ判斷シ且此等ノ他音ヲ記憶シアルヲ要ス
- 2. 飛行機ノ爆音ニハ常ニ緩除ナル強弱高低ノ變化アリ又多發大型機若クハ編隊ニ在リテハ唸ヲ生ズルヲ以テ爆音ノミヲ以テ航空機ノ多少ヲ識別スルコトヲ得ルモノトス
- 3. 味方航空機ノ爆音ハ之ヲ識別記憶シアルヲ要ス
- 4. 爆音ニ依ル方向判定ハ地形地物ノ影響ヲ受ケ相當ノ誤差ヲ生ズルコトアルヲ以テ注意ヲ要ス
- 5. 爆音監視ハ排氣ノ後呼吸ヲ止メ僅カニ口ヲ開キ耳聾ヲ減少セシムルヲ要ス

### 第四 各種狀況ニ應ズル監視要領

## ぼうくうかんしたいしどうさんこう 2 防空監視隊指導參考

年 不 詳

ぼうくうかんし ぐたいてき  
防空監視の具体的な方法について書かれています。

にくがん めがね ぼうえんきょう にくじ  
す。肉眼や眼鏡(望遠鏡)、肉耳による監視方法について、詳しい説明が書かれています。

田村あい子家文書(P08506 457)